

高鍋ロータリークラブ 会報



会長 長谷川 修身
 副会長 長 濱 博
 幹事 緒方 隆憲
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 2162 回 令和 3 年 6 月 3 日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 点 鐘 |
| 4. 会長の時間 | 11. |
| 5. 幹事報告 | |
| 6. 出席報告 | |

高鍋ロータリークラブテーマ

『高鍋 RC ブランドの確立を目指そう!』

第 2730 地区ガバナー 風呂井 敬
 中部グループガバナー補佐 金丸 憲史
 RI 会長テーマ 『ロータリーは機会の扉を開く』
 第 2730 地区テーマ 『不易流行・ロータリーの
 基本を堅持し、変化に適応するクラブを』
 6 月の月間テーマ
 ロータリー親睦月間

本日の例会案内

- *米山ランチ BOX
- *月初めのセレモニー(結婚記念祝い 3名)
- *雑誌紹介
- *会員卓話—会長エレクト 長濱 博君

次週例会案内 6月10日(第2163回)

- *金丸憲史ガバナー補佐来訪
- *血圧測定
- *クラブ協議会(年間報告)①
- *終了後現・次期理事会&委員長引継ぎ会開催

※県内コロナ緊急事態宣言発令の為

例会特別休会; 5月20日(2160回)

例会特別休会; 5月27日(2161回)

第 2159 回例会内容 (5/13)

☆会長の時間

会長 長谷川 修身 君

皆さんこんにちは。
 全国的にコロナウイルス感染拡大しているようで緊急事態宣言が6都府県にだされました。宮崎県でも、宮崎市を中心に感染拡大しているのを受け9日に県独自の緊急事態宣言を発令しました。期間は今月31日までで県外の往来と不要不急外出の自粛を要請しています。高鍋ロータリーで5/9に予定していたタグ・ミニラグビー交流会が延期となりました。一日も早くコロナ感染が終息し通常通りの生活に戻りたいものです。



さて、第30回石井十次賞が4月14日に高鍋町で贈呈式が行われました。今回は児童養護施設などを運営する社会福祉法人・鳥取子ども学園(藤野興一理事長)が受賞

されました。その時の内容が、4/9付の宮崎日日新聞に藤野理事長のインタビューと石井十次賞・石井十次の年表が詳しく記載されています。高鍋ロータリークラブでも歴代会長が会長の時間で年に数回石井十次のことをお話になっておりいつも感銘を受けています。

その中で「もし石井十次先生が高鍋藩以外の生まれでもこのような生き方されたでしょうか」と郷土史家の先生にお尋ねになられたら、即座に「十次は高鍋に生まれ、高鍋の気風の中で育ったからこそあのような生き方をしたのです」と答えられたそうです。今、現在、高鍋町民にとって最も尊敬できる郷土の偉人は石井十次ではないでしょうか、その生き方を子孫に伝えていくのが我々の使命ではないでしょうか。これからも高鍋ロータリーでも貢献していきます。

☆幹事報告<文書案内>

緒方 隆憲 君

- *地区チーム研修セミナー—会長エレクト研修セミナー—地区研修・協議会の参加と協力に対するお礼
- *風呂井敬ガバナーより地区大会開催のお礼
- *田島直也ガバナー補佐より次年度活動計画書提出の件



♡月初めのセレモニー♡

お誕生日おめでとうございます！

曾我部君 河原君 長濱君



結婚記念日おめでとうございます！

向山君 茂木君



☆井福博文ガバナーエレクトよりの
「会長エレクトセミナー終了証」授与



☆BOX披露 親睦活動委員長 曾我部 幸夫 君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

【長谷川修身君】5月になりました。宜しくお願ひします。コロナの感染拡大が続いています。体調には十分気を付けて下さい。

【向山健一君】結婚記念祝いのお礼として。

【茂木晃君】結婚記念祝いのお返しとして。

【河原好秋君】誕生日祝いのお礼として。

【長濱博君】誕生日祝いのお返しとして。

【曾我部幸夫君】誕生日祝いのお礼として。

50歳になりました。まだまだ頑張ります。



☆2021-22年度の為の地区研修協議会報告

2021-2022年度 RI テーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

2021-2022年度 2730 地区スローガン

「ロータリーの原点に立ち誇りと自信を持って行動しよう！」

会長エレクト 長濱 博 君

第2730地区井福ガバナーは、次年度RI シェカール・メータ会長のテーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」の推進をはじめ、12項目の地区活動計画を発表されました。地区のスローガン「ロータリーの原点に立ち、誇りと自信を持って行動しよう」とされ「行動」とはロータリー活動の全てを指すのです。これはクラブの強化、会員増強、奉仕プロジェクトの計画・実行、ロータリー財団、米山奨学会への寄付行為、地区大会への参加、2022-6月米国ヒューストン国際大会への参加等です。



クラブ課題克服と発展充実に向けてのテーマでは野中地区研修リーダーが「地区組織図の確認」クラブの活動状況についてのアンケート調査の確認、ロータリーの七つの重点項目の確認、ロータリー賞の確認と実行について具体的な指導がありました。効果的なクラブ運営につきましては、中熊クラブ管理委員長から地区内6クラブの特徴ある活動報告をされました。中でも宮崎アカデミークラブのオンライン例会HPを活用してコメント参加。食事なし例会等時代の先端を行く取り組みや、延岡東のZOOM、リアルの混在例会等興味深く聞きました。

さて、研修を受けた感想から、当クラブのテーマを追ってみました。福岡年度「エンジョイ」坂田年度「ロータリー心を地域の人に届けよう」青木年度は令和の最初「新時代につなごう誇りと奉仕の友愛」そして長谷川年度「高鍋クラブのブランド化」と4代遡ってみました。その時々会長さんが考えられるテーマが時代を映しております。次年度は、クラブ初の女性幹事、川上幸子さんです。大役をお願いした時の条件が楽しくなければダメです！という事でした。どんなテーマにするか今日から夜も寝ず考えます。RI会長のメッセージ、更には地区ガバナーの方針に沿って、クラブ運営を考える事の大切さを学び、会長の重責を改めて感じております。会員各位のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



地区委員長 藤本範行君

2021-22 RI 会長テーマ



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



ソングリーダー川上君 & ピアノ演奏 森さん



テーブルの花



本日の食事

☆出席報告

出席委員長 長野 孝吉 君

出席状況 (5/13)

会 員 数	40 名
出席 会員 数	29 名
ホーム出席率	74.36%
修正出席率	76.92%



☆米山奨学生 5月のレポート (メール便)

サブリアンシャリズキカアクバル君

このレポートは二つポイントがあります。

一つ目はラマダンの文化について、二つ目は私の大学勉強の進捗状況について書きます。

始めに、ラマダンについて説明します。

ラマダンはイスラム教の特別の月です。ラマダンが来た時、イスラム教徒は一月間断食します。今週、ラマダンは終わりました。インドネシアには、ラマダンが終わったら、一週間 休みがあります。その休みにインドネシア人は買物したり、出身地に帰って親に会ったりします。

しかし、コロナの影響で、インドネシア政府は人々が集まって街の外に出るのを制限しています。ラマダンが終わった翌日、私たちは礼拝所で一緒に祈ります。この日はイド・アル=フィトルと呼ばれます。

イド・アル=フィトルの日、家族や知り合いや友達にもし一年間迷惑をかけてしまったらごめんなさいをしなければなりません。だから、今年のイド・アル=フィトルに、私は一年間、高鍋世話クラブのメンバーに迷惑をかけてしまったら謝りたいです。

次に私の大学勉強の進捗状況を説明します。

今月、論文を書き終えなければなりません。今週、博士論文の進捗状況を発表しました。博士論文の発表会が夏に行われます。みなさまの支援のおかげで無事に研究を終えることができます。ありがとうございました。

☆外部卓話 (4月15日の卓話) 緒方 博俊 様

《別子銅山を訪ねて》

平成 28 年夏 新居浜市を訪ねました。

その昔、鈴木馬左也が活躍した新居浜市の別子銅山跡地です。

新居浜市は人口約 12 万人の工業都市で主に金属製品、化学工業、機械機具製造業を生産している工業都市です。

さて、そんな町で鈴木馬左也は、明治 29 年に現在の住友に入社し、明治 42 年に総理事に就任しています。その活躍の場、別子銅山跡地である東平 (とうなる) の東洋のマチュピユと称される貯鉱庫跡を見学しました。標高 750 メートルそして道の駅マイントピア別子を見、トロッコで鉱山跡地を見学しました。

鈴木馬左也の活躍はご存知のとおりでありますので、詳細は説明いたしません、別子銅山では明治 32 年に大水害、そして公害問題は昭和 14 年まで発生しております。そんな中、吉田貞吉の活躍は明治 40 年からのようです。

(初代住友化学の社長)

むしろ、高鍋町にとっては、小丸上出身で京都帝大出の吉田貞吉の方が縁が多く、後に柿原町長と南九州化学の誘致等をしており凄い人物ともいえるでしょう。

剣道について少々お話ししておきましょう。

剣道とは、剣の理法の修練による人間形成の道である。全日本剣道連盟によるもの。

由来、剣術から剣法そして現在の剣道として発展したものであります。その昔、流派が多く、750 の流派があったとのこと。北辰一刀流、柳生新陰流、小野派一刀流、天然理心流、二天一流、示現流などが良く知られています。

明治になり学校令が発令され、剣道の大会を行うに当たり、今の日本剣道形に統一されました。

剣道を極めていくと、日本の文化がその中に全て取り入れられています。

五という数字に意味があり、竹刀の節は五節、袴のシワも五本、五感が発達、五体満足など五という数字がたくさん使用されています。一般的に灯籠は五段積みでもあり、これもまた意味があります。

剣道は、競技力向上のためにするのではなく、心を強くするためのものであり、宮本武蔵が最後に熊本に霊巖洞にこもり、五輪書を書き始め、無を求めたとされます。

「戦気 寒流帯月澄如鏡 寒い冬の夜小川が鏡となり月を映し出しているさま」

これは無心につながる意味でもあり、武蔵は、神仏に頼らず神仏は尊べ といっています。一般的に、剣道が強いか、上手と言いますが、武道の世界から考えると、あまり意味がありません。それは競技力の話であり、いつかは衰えていくものだからです。

心を強くすれば、強靱な気力が身につくもの。気合は気を合わせる。間合は間を合わせる。人間の生き方です。

私も 72 歳となりました。「剣道」が「健道」になりつつありますが現在剣道連盟の副会長をしておりますので、もう少し剣道界の発展に寄与したいと思っております。